

検査中止のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記検査項目につきまして、本年9月29日をもちまして検査受託を中止させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■検査中止項目

頁	項目コード	検査項目名	備考
50 129	4145	インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド (Intact P I NP)	代替項目[2332] total P1NP 受託 開始による検査中止
-	5935	major <i>bcr/abl</i> キメラ mRNA 定量 (Amp-CML)	測定試薬の販売中止 代替項目 [1213] Major BCR-ABL IS%

※代替項目の検査要領は次頁以降をご参照下さい。

■最終受付日

●2015年9月29日(火)

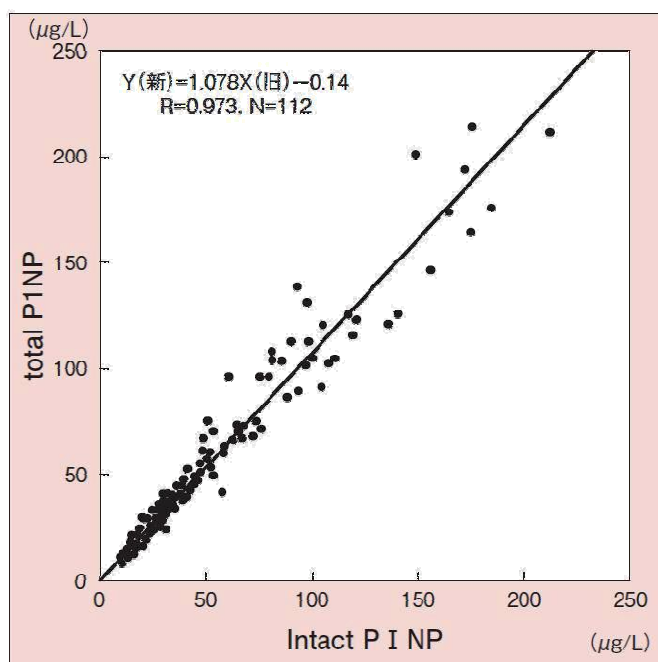
以上

total P1NP (I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド)

■検査要項

項目コード	2332
検査項目名	total P1NP (I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド)
検体量	血清 0.3mL* ¹ (容器形態:01) (EDTA 血漿も検査可)
保存方法	冷蔵
所要日数	3~5日
検査実施料	170点* ² ([D008]内分泌学的検査「26」I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(P I NP))
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
検査方法	ECLIA
基準値	男性(30~83歳) : 18.1~74.1 μg/L 女性 閉経前(30~44歳) : 16.8~70.1 μg/L 閉経後(45~79歳) : 26.4~98.2 μg/L
備考	*1:溶血の影響により、測定値が低値になる可能性があります。 *2:保険適用条件 骨型アルカリホスファターゼ(BAP)、Intact P I NP、ALP アイソザイム(PAG 電気泳動法)及び total P1NP のうち 2 項目以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定できます。
検査場所	LSI メディエンス (→1)

■代替項目との相関



(LSI 検討データ)

Major BCR-ABL IS%

■検査要項

項目コード	1213
検査項目名	Major BCR-ABL IS% *1, 2, 3
検体量	EDTA-2Na加血液 7.0mL [容器形態:PN7]
保存方法	冷蔵
所要日数	4~8日
検査実施料	2,520点([D006-9]WT1mRNA)
判断料	125点(血液学的検査判断料)
検査方法	リアルタイムRT-PCR法
基準値	0.0007 %未満
備考	<p>*1:WHO国際標準品で補正された「BCR-ABL IS」をご報告いたします。</p> <p>*2:受付曜日:月~金曜日(休祝日とその前日は不可) 検体は単独検体としてご提出下さい。検体採取後は、24時間以内に委託先ラボへ搬入する必要があるため、ご依頼の際は事前にご連絡下さい。</p> <p>*3:ご依頼に際しては、『遺伝子検査依頼書』をご利用下さい。</p>
検査場所	LSIメディエンス (→1)